

会議録

審議会名	令和5年度杉戸町立図書館利用者懇談会
開催日時	令和5年9月24日(日) 午前10時00分～12時00分
開催場所	生涯学習センター 創作室1
会議の議題	(1)令和5年度図書館要覧の報告について (2)事前質問について (3)その他
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 (公開の場合傍聴者数 3人)
	(非公開の場合理由)
出席者	一般 1名 団体代表者 5名 事務局 3名

## 会議の概要

### (1) 令和5年度図書館要覧の報告について

事務局より説明

#### ① 雑誌の寄贈とスポンサーの違いは何か

(回答)

寄贈は出版社等から無料で提供されたもの。スポンサーは、スポンサーとなる商店等が購入し、図書館に納入されたもの。スポンサーの場合、新刊のカバーにスポンサー名が入り、雑誌書架にチラシやパンフレットが設置されている。

### (2) 事前質問について

#### ① 国立国会図書館の「デジタルコレクション」を導入する予定はないか。

(回答) 国立国会図書館デジタルコレクションは、申請条件として閲覧用端末が職員目の届く場所、管理用端末(複写用端末)は利用者が操作できない場所に設置されていることが条件であることから、現状設置は困難である。拡大鏡の新規購入により、場所の確保が可能となった時に改めて検討したい。

#### ② 図書館の雑誌があまりに貧弱で、充実を望む。

(回答) 継続して雑誌購入のための予算要求を進めていく。

#### ③ 「読書の秘密」「貸出記録」の保全について不安がある。警察の照会等にどのように対応しているのか。その際の根拠は何か。

(回答) 捜査令状がない限り、情報の提供は行っていない。その際には「図書館の自由に関する宣言」を説明している。

#### ④ 来年度新設されるコミュニティーセンターの利用者データはどこまで共有されるか。また、何によって規定されているのか。

(回答) 本館、公民館図書室と同じく全て共有される。個人情報について、委託先であるヴィアックス、大平委託者は、契約に基づき個人情報保護を順守することとなっている。コミュニティーセンターについても同様の取り扱いとなる予定である。

#### ⑤ 閲覧席について、学習席と閲覧席を分離することは考えていないのか。

(回答) 杉戸町立図書館としては、図書館利用の少ない中高生世代にもまず足を運んでもらうことを考えていることから現状のままとしている。

ただし、読書等の席が不足することは、図書館として望ましくないことから、混雑時には自習室の開放等を行っている。試験期間に合わせた部屋の開放やライン連携等による自習室の周知等による席混雑の解消に努めていく。

(意見) 新聞等を広げて調べものをする際に、席がなくて参考資料コーナーにあるカウ

ンターで立って行わざるを得なかった。学習利用できない場所を一部設けるなど検討してほしい。

- ⑦ 高齢者や足が不自由な方の対応について、本が取れない場合、職員を呼びに行くことも大変だが、そうした方への対応はどのように考えているか。

(回答) カウンターや配架中のお声がけいただき対応をさせていただくこととなる。以前質問にあった、下段に資料を配架しない方法であると1万近くを処分する必要があり、提供できる資料の減となることから、現状考えていない。

(意見) 資料の処分をせずに、利用者の利便性を考えていただきたい。

- ⑧ 子育て支援の書棚について、以前はたくさんの本が並んでいたが、今は縮小されたように思える。町として子育て支援を掲げているが、図書館としては今後どのように活用を考えているか。

(回答) 以前は児童カウンターを使用しておらず、スペースの活用としてカウンターに図書資料を配置していた。現在、児童カウンターとして委託職員を配置しており、資料については通常の書架に戻した。利用者の意見として、特別コーナーが多く、本が探しにくいという意見があったことと、コーナーの作成により、絵本エリアの本を閉架或いは処分しなくてはならないことから、現状設置はしていない。ご意見として参考にさせていただき、委託先と検討する。

(意見) 子供を連れて保護者が、子育て関連の図書を捜し歩くことは困難である。一部であってもコーナーをつくり、手に取りやすいようにしてもらいたい。

- ⑨ 水曜日の赤ちゃんタイムを現在行っていないのはなぜか。今後についてはどのように考えているのか。

(回答) 再開を予定していたが、放送システムの一部(図書館内に音楽を流す機能)が故障してしまい、再開を見合わせている。予算上早期の修繕が困難であることから、外部プレイヤーの接続等による対応を検討しており、可能になり次第再開する。

- ⑩ 入口の工作物・特集の飾りについて、展示が終わった後はどうしているのか。

(回答) 段ボールに入れて保管し、次年度以降に再利用している。傷んだものについては修繕し、修繕できないものについては破棄処分している。

- ⑪ 「図書館だより」について、カラーで見やすいが、特集棚の予告や、大人向けの情報が少ないと感じる。ターゲットやコンセプトを知りたい。

(回答) コンセプトとしては、雑誌のような色鮮やかで見やすい広報誌を目指している。ターゲットとしては利用者全般としている想定だったが、大人向けのイベントの減少や、子供向けイベントの増加により、子ども向けのお知らせの比率が高くなってしまっている傾向がある。イベントの合間などに極力大人向けの特集や、イベントのお知らせなど等を行ってはいるが、足りていない状況である。

今後はご指摘の通り、特集棚の予告や図書館に知ってもらいたい記事など、もっと大人向けの記事も増やしていきたいと考えている。

- ⑫ 他館のシステムでは、書籍の表紙画像が表示されたり、マイ本棚機能(図書履歴)がある図書館が多くなっています。現在の検索システムを、より使いやすい形にバージョンアップすることはできないか。

(回答) 今年度に図書システムの更新があり、それに伴いライン連携や図書履歴等の機能が開始する予定となっている。

- ⑬ 電子図書館の利用状況について教えていただきたい。

(回答) 図書館要覧のとおりとなる。以前より電子書籍の場所が分かり難いという意見があり、令和6年冬に開設予定の図書館ホームページを利用して周知を図りたいと考えている。また、現状の予算では月10冊前後しか購入できないことから、予算の増額要求を行う。

(意見) 国立国会図書館デジタルコレクションは150万タイトル以上あり、これを利用できれば杉戸町電子図書館を補える。電子雑誌にしても古いものを検索できるメリットがある。ぜひ検討してもらいたい。

#### 【要望について】

- ① 書棚について、本が探しにくいので番号でなくジャンル名を大きく分かりやすく表示してほしい。

(回答) 協議会等の意見を聞き、現在作成中である。また、図書システム更新に伴い、レシートに地図が表示させることを検討している。

(意見) ジャンルで探しに来た場合、現状だと分かり難い。分類だけではなくジャンルで探しやすい書棚を考えてもらいたい。

(意見) 利用者が探せず、本をあきらめてしまうこともあると聞いたことがある。分かりやすさを考えてもらいたい。

(意見) 分類での配架、ジャンルでの配架とそれぞれにメリットとデメリットがあることは承知している。難しい問題ではあるが、図書館に工夫してもらいたい。

- ② CDの棚について、一番下の棚のCDが見にくくて大変なので、見やすくしてほしい。

(回答) 下段を除くという形で可能か委託先と検討する。

- ③ 郷土資料が少ないうえに、貸出禁止が多く残念である。特に、小学生が授業で使う資料がほとんどない。以前は、小学生用の副読本があったと聞いている。郷土資料の充実をお願いしたい。

(回答) 現在、地域資料の再編、装備変更を行っている。ご意見にあった「わたしたちの杉戸町」等、小学生用の資料については、町史担当に確認する。

(意見) 「歴史と民俗の会」などが様々な地域資料を発行している。資料提供の相談をしてみてもどうか。

(意見) 学校からの依頼で小学生向けの地域資料を収集する際に、資料がなく苦労していると聞いている。資料の充実をしてもらいたい。

④ 一般の方に渡す、図書館のおはなし会の案内チラシについて、今のチラシは、次回のお知らせだけなので、1か月分のおはなし会を一覧にした案内チラシにしてほしい。

(回答) 1か月分の開催日だけならば可能。内容まで掲載するとなると、第3～5週の団体は、作成のタイミングから2～3か月先まで提出することが求められる。各団体の負担が大きいため、現状考えていない。

ただし、内訳を入れない1か月の予定であればボランティアの負担がないことから、可能であると考えている。各ボランティアの意見を聞いたうえで後日、改めて検討する。

(意見) 現在のチラシだと、翌週の情報しか掲載されておらず、他のおはなし会の周知になりにくい。内容について、全部を乗せる必要はないが検討してほしい。

(意見) チラシ等については、ボランティアとしての要望であるので、懇談会ではなくボランティア連絡会で意見を出すべきではないか。次年度の懇談会からは分けて考えてもらいたい。

⑤ 図書館への意見箱設置について、多くの方の意見をくみ取るため、意見箱（アンケート箱）を常設で設けてもらいたい。

(回答) 入口付近(北側自動ドア)に設置してある。カウンター前だと出しにくいという意見があったため、自動ドア付近に設置となった。

⑥ 子どもたちたちの意見を聞くために、子ども会議を開いてほしい。

(回答) ご意見として参考にさせていただくが、保護者等に連れられて参加した子どもが、自由に意見を出すことは難しいのではないかと。まずは、児童カウンターに子ども向けのアンケートを設置することを検討したい。

(意見) 子どもを引っ張り出してきて聞かないと、子どもからの意見は出てこない。また、意見を聞くことで、自分たちのことを考えていてくれると肌で感じることができる。そういったことも大事だと思うのでやってもらいたい。

(意見) 15歳以下限定の懇談会を開催するのはどうか。白岡市では、図書館運営委員会のメンバーに15歳以下もいて、学習席の利用を時間制にしたとも聞いている。

(3) その他

(意見) 10月からパソコンルームがリニューアルすると聞いているが、古いパソコンを再利用できないか。

(回答) 不特定多数が利用することから、セキュリティ上の問題があること、5年以上前の方であるため、反応が悪く利用に適さないことから、再利用は困難である。

(意見) 電子図書館を知らない人が多い。また、慣れていない人はたどり着けず利用にハードルの高い人が多い。講座等を開いてもらえないか。

(回答) ご意見として参考にさせていただく。

(意見) インターネット検索コーナーで電子書籍は見られるのか。

(回答) 閲覧は可能である。借りることはできない。

(意見) インターネット環境が悪いので、改善してほしい。

(回答) 来年度の予算要求の際に、回線増強の要求はしたいと考えている。